

第61回写真道展 入選者22人 35作品

第一部【自由】 (13名)

水嶋和子「これ何んだらう」 奈良美弥子「冷たい雨」
 萩田貞子「残った、残った」 梶田祥健「暑いハート」
 中川昌子「秋日和」 香取征子「雨の中の力走」
 貝沼正雄「学舎に感謝」 村上和子「小さな好奇心」
 原 禎子「大物をねらって」 難波 江「移動展示中」
 坂本幸夫「ポニーヨ飛べ！」 城 伊志勝「決めポーズ」
 松本雅彦「影は楽しい」

第二部【観光・産業】 (8名)

奈良美弥子「悠久の同志」 山本隆晟「出初め式」
 裏 征子「裏方さん」 中川昌子「湖面の乙女」

第二部(続き)

原 禎子「復興の音が聞こえる」 今 明美「空とぶムーミン」
 坂本幸夫「石切実演」 香取征子「岬の流星」

第三部【ネイチャーフォト】 (14名)

水嶋和子「和の装い」 奈良美弥子「天使のワルツ」
 萩田貞子「仲よし大家族」 今 明美「カムイのジュエリー」
 三橋和雄「凍朝の秘宝」 中川昌子「沼に漂う」
 裏 征子「妖しの花・トリカブト」 原 禎子「束の間の響宴」
 安田敏彦「静寂」 大久保 真「思い立ち」 藤原富二夫「湖畔の朝」
 難波 江「きらめく川面」 水谷芳雄「1・2・3」
 田口栄吉「ファミリー」

第61回 写真道展 入賞者 喜びの声

<第三部(ネイチャーフォト)>

1席 環境大臣賞 武田 礼子 さん

春先に数本植えた
 ひまわりが夏になり
 大輪の花を咲かせ、
 やがて実りの秋にな
 りました。窓から覗く



と色々な種類の鳥たちが種をついば
 んでいました。もしかしたら?と思い窓
 越しに写したところ、きれいに写せた
 のです。鳥たちは毎日やってきます。
 私も暖かい部屋の中から毎日楽しんで
 で、ハイスピードで飛んで来る鳥たちを
 連写しました。その中でなんとか”目に見えない物”を写し止める事が
 出来たと思います。これからもゆっくりマイペースで写真を楽しんで
 いきたいと思っています。



「狙いを定めて」

<第三部(ネイチャーフォト)>

2席 富士フィルム賞 山形 典夫 さん



「UFO」



昨年職場を定年
 退職し多少身が軽
 くなったため、約2ヶ月

に1回のペースで糠平湖に通いました。

本格的なネイチャー撮影は初めてで、毎回遭遇する季節ごとの神秘的な自然の造形美に感動し、ただひたすらシャッターを押して来ました。受賞作はその中の1枚です。二席という大きな賞を受賞できたのは一重に道新文化教室の広木先生、道写協札幌支部例会での指導のお蔭と心より感謝しています。

<第一部(自由)> 2席 北海道新聞社賞

今 明美 さん



「都会のオアシス」



道庁赤レンガ前の
 池は都心に暮らす

私たちのいこいの場として、親しまれています。新緑が綺麗な五月、この日はとくに空が澄みビルの映り込みがくっきりと見え、そこへ鯉が来てくれるのを待ちシャッターをきりました。写真道展に応募し続けて10年になりますが、初めての2席、道写協月例年間連続1位もいただきました。選んでくださった審査員の先生方に感謝し、今後も浮かれることなく続けていきたいと思っています。

<第一部(自由)>

3席 鎌田 美智 さん



10月の晴れた日に
 前田森林公園に出



「愛犬も祝福」

かけました。そこで結婚の記念写真撮りに出会い、幸せそうなお二人と嬉しそうにピョンと立ち上がっているワンちゃんをカメラに収め、「コンテストに出しても良いですか?」「OK」の返事を貰い、喜んで帰りましたが、後にこの公園には長い水路があり、雰囲気のある場所が他にもあり、もう少し粘るとよかったです後悔しました。ここが、まだまだ未熟なんですね。入賞させていただき、有難うございました。とれも嬉しいです。